

はねうま運動行動指針

「は」（ハッピー） 市民生活の幸福を目指して

市民との信頼関係を築く姿勢

市職員としてふさわしいマナーと行動で、市民から信頼されるために

- ・ 職員間、市民や来庁者に明るく笑顔で挨拶する
- ・ 市民からの苦情は丁寧に聞き、最後まで処理する
- ・ 迷っている市民、困っている市民に声をかける
- ・ 市民への説明は、専門用語でなくわかりやすい言葉を使う
- ・ 市のイベントや地域活動、ボランティアへ積極的に参加する

「ね」（ネバー） 決してあきらめず、ごまかずに

仕事に取り組む姿勢

お互いに連携し合いながら、積極的に仕事に取り組むために

- ・ 困難な問題や課題に積極的に取り組む
- ・ 報告、連絡、相談を徹底する
- ・ 「もうだめだ」のもう一歩先を目指す
- ・ 言い訳や責任逃れは言わない
- ・ 分からないことはそのままにしない

「う」（ユースフル） 市民の役に立つ仕事を

市民本位の市役所の姿勢

市民のために仕事をしていることを自覚し、実行するために

- ・ 無駄な費用はかけず、費用対効果を考えた仕事をする
- ・ 紙や封筒は無駄使いせず、備品や設備は大切に使う
- ・ 「前例があるから」でなく、常に「市民のために」を考える
- ・ 今までの常識にとらわれず、新たな発想で仕事する
- ・ 今、市民が望んでいる仕事を時期を逃さずにする

「ま」（マックス） 最大限の力を発揮して、取り組んでいこう

自己改革のための努力の姿勢

常に向上する気持ちで、勉強や研究の姿勢を持ち続けるために

- ・ 目標を設定し、その達成のために努力する
- ・ 常に情報収集や知識の習得に努める
- ・ 新たな課題に挑戦する勇気を持ち、そのための努力をする
- ・ プロ意識を持ち、勉強や研究を怠らない
- ・ 自分の仕事以外でも市のことを知る